# 発　言　通　告　書

令和5年11月28日

松山市議会議長　渡部克彦　殿

松山市議会議員　**大亀泰彦**

次のとおり通告します。

| 発言順位 | 17 | 受領日時 | 11月　28日　午前　8時　35分 | 1　枚中　1　枚目 |
|---|---|---|---|---|
| 質問等の方式 | 一問一答方式　・　(一括方式) | | 発言時間 | 約　20　分 |
| 答弁を求める者 | (・市長)　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長<br>・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者 | | | |

| No. | 件名 | 発言の要旨 |
|---|---|---|
| 1 | **国際都市交流について** | (1)姉妹・友好都市との交流について、コロナ禍での移動が制限される中、どのように交流をつないできたのか。 |
| | | また、コロナ後の状況及び今後の方針について |
| | | (2)フランスのエクスレバン市との交流に関して、まずは、事務方による情報収集を行い、2025年5月開催予定の日本祭を機会に何らかの形できっかけづくりをしてみてはどうか。 |
| | | |
| 2 | **放置駐輪について** | (1)本市の放置駐輪の現状について |
| | | ①放置台数及び駐輪場の需給状況 |
| | | ②対策の基本的な考え方、主な施策及び効果 |
| | | (2)より実効的な取組について |
| | | ①警察や国、あるいは地域や商店街と連携した横断的で継続的な指導・啓発活動 |
| | | ②自転車等放置禁止区域の指定による面的な対応 |
| | | ③即時撤去や返還時手数料の値上げ、反則金の導入等の対応策 |
| | | (3)松山市駅前広場整備における駐輪対策について |
| | | ①工事中の放置駐輪対策 |
| | | ②駐輪場や自転車交通をどのように整理し、歩いて暮らせるまちづくりに向けての広場の実現を目指すのか。 |
| | | |
| 3 | **公共交通について** | 危機に直面している公共交通の現状認識及び今後の関係者との連携や支援拡充の必要性について |